

第113回運営委員会概要 3月14日(水) 18:30～21:30

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 2F研修室
 - ◆出席運営委員：新野・佐藤(正)・川口・竹内・武本(和)・徳永・前田運営委員
・・・7名
 - ◆出席委員：田中・中沢・・・2名
 - ◆オブザーバー：保安院／飯野所長・岡野副所長・吉村検査官 エネ庁／磯部所長
東電／佐野課長・椎貝副長
 - ◆事務局：広報センター／井口業務執行理事 石黒主事
-

視点53号内容について(第104回定例会分)

- ・原稿を委員で確認
- ・写真、要望書にたいしての回答に見出しをつける
- ・事務局案をさらに校正して校了

次回以降定例会の内容について(4月、5月、6月)

- 〈議長〉4月は、原子力規制庁という新しい組織について説明をいただく予定でしたが、4月1日に発足するかまだわからない。どういう方向で議論をするか。
- 〈委員〉住民としてはいろいろなことを知りたいと思っている。
- 〈議長〉住民は、原子力という国の政策として受け取るが、実際は内閣府、文科省、経産省等にまたがっている。でも地域の会に出席されるのは、経産省の保安院とエネ庁の方だけ。それぞれが縦割りになっていて決められた役割しかできないことになっている。住民が、全体で議論したくても今のままでは限界がある。時々は物事を大局的に見るべき。
まず全体を知ることが必要ではないか。
- 〈委員〉それも大事だが、4月は、前回定例会同様、ストレステストについて続きをやってもいいのではないか。時間の都合で、質問できず消化不良の委員も多いのではないか。
- 〈委員〉いいと思う。
- 〈議長〉では、前回定例会でストレステストについての積み残しがあるので、委員が意見や質問をすることでよいか。また、SPEEDIについて聞きたいことも前回同様としたいが、ほかの議題や委員質問などによっては、また先送りする可能性ありとさせていただいてもよいか。
- (委員賛成)
- 〈東京電力〉報告書の誤記載について委員からすべて教えてほしいと要望があったが、本日打ち出したものを持参した。枚数が多いため全委員への配布はご容赦願いたい。
- 〈委員〉事務局へ預けてもらいたい人が見ることでいい。全員に配る必要はない。
- 〈議長〉詳細は不要だが、おおまかに分類したものを出してもらいたい。
- 〈委員〉前回以降の動きの中で、新聞報道されたことに関する報告は必ず入れてもらいたい。活断層連動議論のことも報告してもらいたい。

【決定事項】

- 〈4月定例会スケジュール(案)〉
前回からの動き(東京電力、保安院、エネ庁、行政)

ストレステストについて質疑応答、意見交換
勉強会内容について意見交換
その他

- ◆ 5月以降の定例会について
〈議長〉 4月以降にまた協議したい。
(委員賛成)

新年度の活動計画について

- 〈議長〉 新年度はどのような活動を行うか。
- 〈委員〉 日帰りでもよいから郡山市や福島市などの除染の様子や、自主避難されている方たちの様子、福島市に機能を移しているオフサイトセンターの様子などを見ることも大事ではないかと思う。
- 〈委員〉 実際に避難されている方に話しを聞いてみたい。
- 〈議長〉 では7月上旬、平日日帰りで定例会とは別に計画してみたいがどうか。
(委員賛成)
- 〈議長〉 勉強会はいつ行うか。
- 〈委員〉 次回定例会で規制庁の様子を見た上で決めてはどうか。
- 〈議長〉 防災に絡めて SPEEDI についてのこと、風向きや地形など年間を通した柏崎の風土を知る勉強会をしたいと思うがどうか。
(委員賛成)
- 〈委員〉 委員のこれまでの意見から、防災、地盤、福島の検証、規制庁のことなどいくつかテーマがあがっている。これらをまとめる必要があると思うが。
- 〈議長〉 いまあがったようなテーマをなるべく時期に沿った内容で取り上げていきたい。
(委員賛成)

- ・ 福島現地視察（7月上旬、平日日帰り）を検討。
- ・ SPEEDI に関する勉強会日程は継続協議。

その他

- ◆ 委員質問について
・ 文書で回答を求める。
- ◆ 会則について
〈事務局〉 規制庁へ変わることに伴い、地域の会の会則にも変更箇所が生ずる。4月定例会時に変更箇所について委員に示し、規制庁発足が正式に決まった時点で、会則を変更できるよう委員から了承を得たいと思うがどうか。
(委員賛成)

今後の日程について

第106回定例会	4月11日（水）（第二水曜日）18：30～
第114回運営委員会	4月18日（水）18：30～
第107回定例会	5月9日（水）（第二水曜日）19：00～